

## 平成31年度社会福祉法人あま市社会福祉協議会事業報告書

あま市における地域共生社会の実現に向けて地域福祉を重層的に推進するためには、地域における包括的な支援体制の整備を進めるとともに、既存制度では対応できない柔軟な社会資源を開発し活用する必要があり、併せて、社会的排除・孤立・生活困窮者等、福祉課題や生活課題を抱える人を早期に対応し、自立支援を図るなど地域福祉の推進に努めました。

また、本会が地域における包括的な支援体制において、中核的な役割を果たすことができるよう、基盤強化に向けた取り組みを図り、地域におけるインフォーマルサービスや拠点づくり等、住民が主体的に取り組む新たな福祉サービスの提供ができるよう、重点目標に掲げた生活支援体制整備事業の充実を目指し、生活支援コーディネーターを配置して住民主体による支え合いによる体制づくりや啓発活動などに取り組みました。

その他、関係機関等と連携し、以下の各種事業を実施しました。

### (1) 企画・広報事業

#### ①社協だより

市民に対し、本会の活動状況及び事業等の福祉の情報を発信しました。

◆発行 年4回(4月・7月・10月・1月)

◆作成部数 144, 100部

内訳 4月 35, 900部 7月 35, 900部

10月 36, 150部 1月 36, 150部

平成30年度

作成部数 143, 600部

内訳 4月 35, 900部 7月 35, 900部

10月 35, 900部 1月 35, 900部

#### ②ホームページによる情報発信

随時更新することで、日頃の社協活動をはじめ、福祉に関する情報提供を行うことや各種申請書等もダウンロードできるように利便性の向上に努めました。

◆閲覧件数 10, 554件

平成30年度

閲覧件数 9, 766件

#### ③SNSの活用

LINE公式アカウントを使用し、登録をされている方々に本会の活動状況及び事業等の福祉の情報を積極的に発信し、認知度の向上や事業参加の促進等を図りました。

◆登録者件数 541件

平成30年度

登録者件数 446件

## (2) 地域福祉推進事業

### ① 会員募集

地域福祉の推進を図るため、必要な事業財源を確保することを主旨として、強化月間（6月に法人会員 年額 1口 3,000円、7月に普通会員 年額 1口 500円）を設け、法人会員及び普通会员の募集を実施しました。

◆法人会員 541件 2,513,676円

普通会员 8,209件 5,336,181円

平成30年度

法人会員 529件 2,429,000円

普通会员 9,145件 5,690,780円

### ② 配食サービス

市内に居住する概ね65歳以上の単身世帯、高齢者世帯、又は身体障がい者であって、食事を作ることが困難な方を対象に、毎週火曜日・木曜日・土曜日（週2回まで利用可能）に1食400円にて配食サービスを実施し、合わせて安否確認を行いました。

◆登録者数 48人

配食数 合計 2,853食

内訳 火曜日 1,116食 木曜日 553食 土曜日 1,184食

平成30年度

登録者数 47人

配食数 合計 3,962食

内訳 火曜日 1,462食 木曜日 860食 土曜日 1,640食

### ③ 寝具洗濯乾燥消毒サービス

市内に居住する概ね65歳以上の単身世帯、高齢者世帯、又は身体障がい者であって、老衰、心身の障がい及び傷病等の理由により、寝具類の衛生管理が困難な方を対象に、費用無料で寝具の乾燥・消毒を年4回（4月・8月・10月・2月）、洗濯（※1回につき掛布団・敷布団・毛布4枚まで）を年2回（6月・12月）実施しました。

◆登録者数 65人 利用回数 239件

平成30年度

登録者数 63人 利用回数 206件

#### ④車いすの貸出

市内に居住する他制度を利用できない方で、疾病・外泊等により車いすを必要とする方に貸出期間を1か月以内とし、無料で車いすを貸出し、日常生活の便宜や社会参加の促進と福祉の向上を図りました。

◆利用件数	212件			
内 訳	本所（甚目寺）	98件	美和支所	73件 七宝支所 41件
平成30年度				
利用件数	253件			
内 訳	本所（甚目寺）	120件	美和支所	77件 七宝支所 56件

#### ⑤福祉教育の推進

福祉教育を推進するため、市内の小学校、中学校、高等学校を社会福祉協力校に指定し、児童・生徒が車いす、手話、点字等の体験を通じて学ぶ福祉実践学習の機会を提供すると共に、必要な相談支援を行いました。

また、保育園等に対し、高齢者と交流する機会を提供し、情操教育の一助とするとともに日常的な福祉の実践へ繋がるきっかけづくりを行いました。

◆社会福祉協力校数 小学校 12校 中学校 5校 高等学校 2校

◆福祉実践教室延べ参加者数 2,890人

小学校	1,438人	中学校	874人	高等学校	578人
6月 4日（火）	美和中学校		228人		
6月19日（水）	篠田小学校		201人		
6月25日（火）	正則小学校		154人		
6月27日（木）	美和東小学校		75人		
7月 3日（水）	甚目寺小学校		110人		
7月 5日（金）	七宝小学校		75人		
7月 9日（火）	美和小学校		227人		
7月10日（水）	秋竹小学校		70人		
10月 2日（水）	七宝中学校		154人		
10月 4日（金）	宝小学校		70人		
10月 9日（水）	伊福小学校		71人		
10月17日（木）	甚目寺中学校		241人		
10月23日（水）	五条高等学校		326人		
11月20日（水）	甚目寺南中学校		194人		
11月22日（金）	甚目寺南小学校		120人		
11月29日（金）	甚目寺東小学校		128人		
12月16日（月）	美和高等学校		252人		
1月 9日（木）	甚目寺西小学校		137人		
2月18日（火）	七宝北中学校		57人		

◆保育園児等との交流延べ参加者数	165人
6月26日(水) 七宝子ども園	30人
7月3日(水) 七宝小学校2年生	55人
10月23日(水) 七宝子ども園	15人
10月31日(木) 昭和保育園	16人
11月14日(木) 昭和保育園	17人
12月10日(火) ひかりこどもえん	17人
1月29日(水) 七宝子ども園	15人
2月21日(金) 五条保育園(新型コロナウイルス感染症予防により中止)	
2月27日(木) 美和こども園(新型コロナウイルス感染症予防により中止)	

平成30年度

福祉実践教室延べ参加者数	3,350人				
小学校	1,883人	中学校	868人	高等学校	599人
保育園児との交流延べ参加者数	239人				

#### ⑥健康福祉まつり

行政・ボランティア・福祉関係団体等からなる実行委員会を実施主体として、官民一体となり、あま市美和総合福祉センターすみれの里等にて健康と福祉の啓発を目的としたイベントを開催しました。

◆期 日 11月10日(日) ◆来場者数 約1,500人

平成30年度

来場者数 約2,000人

#### ⑦福祉団体の育成・援護

市内6団体に対して支援を行い、活動の強化及び向上を図りました。

◆団体名

・老人クラブ連合会	・子ども会連絡協議会
・身体障害者福祉協会	・心身障害児者保護者会
・母子寡婦福祉会	・遺族連合会

#### ⑧たすけ愛協力店

地域福祉活動の推進にご協力いただける市内の店舗、事業所等を『たすけ愛協力店』と位置付け、身近なところに福祉に関する情報やたすけ愛チャリティボックス等を設置することにより、広く市民の皆様へ福祉の理解を深めていただくことを目的として実施しました。

◆設置件数 44件

### (3) 共同募金配分事業

#### ①ふれあい・いきいきサロンの推進及び支援

地域に居住する高齢者の方等が、生きがい・健康づくりを気軽に行うことができ、地域交流やたすけあい活動を育む活動拠点として、サロン活動を推進するために必要な相談支援及びサロン運営費の補助を行いました。

また、サロン実践者の交流・情報交換会を実施しました。

◆助成サロン数 29会場

内訳 甚目寺地区 11会場 美和地区 9会場 七宝地区 9会場

平成30年度

サロン開設数 28会場

#### ②車いす専用車の貸出

傷病等により歩行や車両の乗り降りが困難なあま市内に住所を有する方、または親族があま市に住所を有する方に対し、費用無料で車いす専用車の貸出を行い、日常生活の便宜や社会参加の促進を図りました。

◆利用件数 123件

内訳 通院 95件 その他外出 28件

平成30年度

利用件数 116件

#### ③親子ふれあいバスハイク事業

市内の子ども会会員及び保護者を対象に、親子の絆と会員相互の交流を深め、児童の健全育成を目的として日帰りバスハイクを実施しました。

◆期 日 8月29日(木)

◆行き先 ナガシマジャンボ海水プール

◆参加者数 388人

内訳 甚目寺地区 129人 七宝地区 259人

平成30年度

参加者数 428人

内訳 甚目寺地区 136人 七宝地区 292人

#### ④心身障がい児・者バスハイク事業

市内に居住する心身障がい児・者を対象に、野外活動を通して参加者相互の交流を深め、心身障がい児・者の福祉向上を目的として日帰りバスハイクを実施しました。

◆期 日 9月15日(日)

◆行き先 岐阜県(梨狩り・フルーピア山之上他)

◆参加者数 165人

内 訳 身体障がい（障がい者 53人 介助者 26人）  
心身障がい（障がい者 43人 介助者 43人）  
平成30年度 台風のため、中止となりました。

⑤ひとり親家庭バスハイク事業

市内に居住するひとり親家庭を対象に、野外活動を通して親子の絆と参加者相互の交流を深め、ひとり親家庭の福祉向上を目的として日帰りバスハイクを実施しました。

◆期 日 10月27日（日）  
◆行き先 愛知県（豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」他）  
◆参加者数 38人  
内 訳 子ども 18人 大人 20人  
平成30年度  
参加者数 55人  
内 訳 子ども 27人 大人 28人

⑥心身障がい児・者クリスマス会

市内に居住する療育手帳所持者を対象に、参加者相互の交流及び親睦を深めるために、あま市甚目寺総合福祉会館にてクリスマス会を開催しました。

◆期 日 12月14日（土）  
◆参加者数 108人  
平成30年度  
参加者数 109人

⑦あまのかけあしS（移動援助サービス事業）

市内に居住する75歳以上の単身世帯、高齢者世帯であり、単独で外出が困難で、家族や親族の協力等を得ることができない方で利用時に介助者の同行が可能な方を対象に、市内を実施範囲として月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時（3時間以内を制限）の月2回までを限度として、ボランティアによる移動援助サービスを実施しました。

◆登録者数 15人 ◆利用回数 81回（延べ）  
平成30年度  
登録者数 15人 利用回数 73回（延べ）

⑧小学校入学児童祝品

市内における小学校へ入学する児童を対象に、勉強に必要な文房具類を祝品として支給しました。

◆支給件数 779件

平成30年度  
支給件数 808件

#### (4) ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい方とボランティア活動に来てほしい方をつなげ、ボランティア活動の機会を広く提供すると共に、ボランティア活動の輪を広げ、情報の提供や各種講座を開催し、地域支援活動に関するボランティア相談や支援を行いました。

##### ①ボランティアセンター運営委員会の設置

ボランティアセンターの事業推進及び機能充実を図るため、運営委員会を設置し、ボランティア事業について協議をするとともに、今後のボランティアセンターにおける方向性等を検討し、ボランティア活動の活性化に努めました。

◆運営委員会 2回開催（6月・2月）

##### ②ボランティア（個人・団体）登録

◆登録者数 個人 114人 団体 78団体（1,739人）

平成30年度

登録者数 個人 120人 団体 80団体（1,777人）

##### ③ボランティア養成講座の開催

あま市で必要とされるボランティア活動の推進を図るため、総合事業に係る生活支援も含めた以下のボランティア養成講座を開催しました。

##### ○移動援助サービス協力員養成講座

◆期 日 8月30日（金）

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆受講人数 4人

##### ○ボランティアリーダー養成講座

◆期 日 9月18日（水）

◆場 所 あま市美和総合福祉センターすみれの里

◆受講人数 39人

##### ○手話奉仕員養成講座

◆期 日 5月10日（金）～2月14日（金）

毎週金曜日（お盆・年末年始は除く） 全40回

◆場 所 前半20回 5月～9月 「あま市甚目寺総合福祉会館」

後半20回 10月～2月 「大治町総合福祉センター希望の家」

◆受講人数 10人（修了証発行者）

平成30年度 受講人数13人（修了証発行者）

#### ④安心支え合いネットワーク事業

市内に居住する65歳以上の単身世帯、高齢者世帯を対象に「見守り、声かけ、お助け、安心電話」の活動からなる、ボランティア活動を実施しました。

◆ネット員登録者数	123人			
◆利用者数	248人			
◆利用サービス別人数	見守り	54人	声掛け	48人
	ゴミ出し	31人	安心電話	106人
	買い物支援	4人		

平成30年度

ネット員登録者数	129人			
利用者数	248人			
利用サービス別人数	見守り	57人	声掛け	50人
	ゴミ出し	30人	安心電話	112人
	買い物支援	10人		

### (5) 介護保険事業

#### ①居宅介護支援（ケアマネジャー）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、定期的にモニタリングを行い、適宜、事業者や関係機関との連絡・調整を行うと共に、介護サービスを利用するにあたり、介護保険認定調査を本人や家族への面接により行い、心身状況の聞き取り調査を行いました。

事業所名	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所			
営業曜日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）			
営業時間	午前8時30分～午後5時15分			
種別	居宅介護支援・介護予防支援・介護保険・要介護認定訪問調査 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）			

◆延べ利用者数 3,029人 ◆介護保険認定調査数 206人

◆休日・夜間対応件数 6件

平成30年度

延べ利用者数	3,316人	介護保険認定調査数	212人
休日・夜間対応件数	14件		

#### ②訪問介護（ホームヘルプサービス）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴等の生活の支援（生活支援）を行いました。



事業所名 あま市社会福祉協議会訪問介護事業所  
営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、必要と認められる場合は休日及び営業時間外において可能な限り対応いたします。）  
営業時間 午前8時30分～午後5時15分  
種 別 訪問介護・第1号訪問事業（訪問従来型サービス・訪問基準緩和型サービス）・あま市ホームヘルプサービス

◆延べ利用者数 3,672人  
平成30年度  
延べ利用者数 4,062人

### ③通所介護（デイサービスセンター）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、社会的孤立感の解消や心身機能の維持並びに、ご家族の身体的・精神的な負担の軽減等を目的として、事業所において日帰りで食事や入浴等の日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練等のサービスを行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター  
営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）  
営業時間 午前8時30分～午後5時15分  
提供時間 午前9時50分～午後4時  
事業場所 あま市甚目寺総合福祉会館  
種 別 通所介護・第1号通所事業（通所従来型サービス）

事業所名 あま市社会福祉協議会美和デイサービスセンター  
営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）  
営業時間 午前8時30分～午後5時15分  
提供時間 午前9時50分～午後4時  
事業場所 あま市美和総合福祉センターすみれの里  
種 別 通所介護・第1号通所事業（通所従来型サービス及び通所基準緩和型サービス）

事業所名 あま市社会福祉協議会七宝デイサービスセンター  
営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）  
営業時間 午前8時30分～午後5時15分  
提供時間 午前9時50分～午後4時  
事業場所 あま市七宝老人福祉センター  
種 別 地域密着型通所介護・第1号通所事業（通所従来型サービス）

◆延べ利用者数	12,757人		
	甚目寺デイサービスセンター	3,819人	
	美和デイサービスセンター	6,986人	
	七宝デイサービスセンター	1,952人	
平成30年度			
延べ利用者数	13,999人		
	甚目寺デイサービスセンター	4,260人	
	美和デイサービスセンター	7,575人	
	七宝デイサービスセンター	2,164人	

## (6) 地域包括支援センター（委託型）

地域で暮らす高齢者やその家族が安心して暮らせるように、福祉、医療、介護等の様々な面から総合的な支援を行いました。

事業所名	あま市社会福祉協議会地域包括支援センター
営業曜日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
事業場所	あま市甚目寺総合福祉会館 あま市美和総合福祉センターすみれの里 あま市七宝老人福祉センター

### ①指定介護予防支援業務

介護保険において、予防給付の対象となる要支援1・2と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防支援を実施し、申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理等の業務を実施しました。

また、業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、58件（市内24件・市外34件）の居宅介護支援事業所に委託しました。

◆延べ利用者数 4,374人

平成30年度

延べ利用者数 3,975人

### ②介護予防ケアマネジメント業務

介護保険において、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援1・2、事業対象者と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防ケアマネジメントを実施し、申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理等の業務を実施しました。

また、業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、44件（市内23件・市外21件）の居宅介護支援事業所に委託しました。

◆延べ利用者数 3,537人

平成30年度

延べ利用者数 3,536人

③総合相談支援事業

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援しました。

◆延べ相談件数 8,387件

平成30年度

延べ利用件数 7,988件

④権利擁護事業

高齢者が地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、高齢者虐待や消費者被害の相談対応・防止啓発、成年後見制度の利用支援・周知等を、市職員及び関係機関と連携し実施しました。

◆延べ相談件数 235件

平成30年度

延べ相談件数 255件

⑤包括的継続的ケアマネジメント事業

(1)サービス事業者連絡会

サービス事業者間のネットワークづくり及び、適切なサービス提供について研修するとともに、介護保険制度や社会資源についての情報提供や情報交換を行い、介護に携わる人々のスキルの向上を目指しました。

◆期 日 5月21日(火)～1月23日(木) 全5回

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館  
あま市美和総合福祉センターすみれの里

◆延べ参加者数 232人

平成30年度

延べ参加者数 250人

(2)居宅介護支援事業所交流会

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジャーのネットワークづくり及びケアプラン・介護予防プラン作成勉強会を通して情報提供や情報交換を行い、スキルの向上を目指しました。

◆期 日 4月16日(火)～2月18日(火) 全6回

◆場 所 あま市甚目寺総合福祉会館  
あま市美和総合福祉センターすみれの里

◆延べ参加者数 222人

平成30年度

延べ参加者数 206人

(3)地域包括ケア会議（介護給付適正化事業を含む）

居宅介護支援事業所に対して、介護保険のケアプランが利用者本位であるか又は自立支援の視点で作成されているか等を見直し、利用者にとって最適な生活上の支援につながるように、市が実施する会議に参加しました。

◆期 日 9月25日（水）～1月29日（水） 全2回

◆場 所 あま市役所甚目寺庁舎

◆延べ検討件数 10件

平成30年度

延べ検討件数 28件

(4)地域ケア個別会議

個別ケースの課題検討を行い、各分野の方々の理解と多職種間の連携を深め、その中で地域課題の発見等につながるよう会議を開催しました。

◆延べ検討件数 10件

平成30年度

延べ検討件数 8件

(7)生活支援体制整備事業（委託型）

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、高齢者の身近な生活を支援する環境づくりを推進しました。

①相談・活動件数 ◆延べ件数 502件

②周知啓発活動

- ・機関紙の発行：社協だより年4回
- ・生活支援体制整備事業及び生活支援コーディネーターパンフレットの作成
- ・ホームページで生活支援体制整備事業の作成
- ・出張講座：全7回

③地域包括ケアシステム講演会

地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域で支え合うことの必要性・重要性について住民周知及び動機付けを行う。

◆期 日 1月26日（日）

◆場 所 あま市美和文化会館 多目的ホール

◆参加者数 267人

#### ④協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場の整備を行う。

(1)第1層協議体(あま市全域)：全2回

(2)第2層協議体(七宝地区：全4回・美和地区：全6回・甚目寺地区：全7回)

(3)3地区協議体合同連絡会：全1回

(4)視察研修会：全2回

#### ⑤社会資源の開発

協議体から地域課題による社会資源の創出

- ・居場所の開設 1件(金岩地域)
- ・買物移動販売の支援 2件(中橋、富塚地域)

### (8) 指定管理受託事業

※就労継続支援B型及び生活介護は、障がい福祉サービスに記載しております。

#### ①福祉センター

総合的な福祉サービスを提供するとともに、市民の健康の増進と福祉活動を助長し、社会交流及び福祉の向上を図り、各種相談、入浴、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を行いました。

名称 あま市美和老人福祉センター、あま市七宝老人福祉センター

開館日 月曜日～金曜日(ただし、祝日及び年末年始は除く)

開館時間 午前8時30分～午後5時15分

利用時間 午前9時～午後4時

◆延べ利用者数 あま市美和老人福祉センター 28,100人  
あま市七宝老人福祉センター 61,823人

平成30年度

延べ利用者数 あま市美和総合福祉センターすみれの里 29,208人  
あま市七宝老人福祉センター 64,848人

#### ②地域福祉センター

あま市甚目寺総合福祉会館内において、地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応じた、各種相談、入浴・給食サービス等の活動の場を提供し、地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を行いました。

名称 地域福祉センター(あま市甚目寺総合福祉会館内)

開館日 月曜日～土曜日(ただし、祝日及び年末年始は除く)

開館時間 午前8時30分～午後5時15分

利用時間 午前9時～午後5時

◆延べ利用者数 18,407人

平成30年度

延べ利用者数 15,844人

### (9) 障害相談支援事業

市からの受託による一般相談を行うと共に、指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業として、身体・知的・精神に障がいのある方及び難病の方等を対象に日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談等の支援を行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会障害相談支援事業所

事業内容

- ・総合的な相談支援
- ・福祉サービスの利用援助及びサービス等利用計画の作成
- ・社会資源を活用するための支援
- ・社会生活力を高めるための支援
- ・生活の継続に必要な直接的な支援
- ・専門機関との連携・紹介
- ・障害者総合支援協議会への協力

営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）

営業時間 午前8時30分～午後5時15分

◆延べ相談件数 4,771件

◆相談実人数	身体障がい	(障がい者	127人	障がい児	27人)
	重症心身障がい	(障がい者	1人	障がい児	4人)
	知的障がい	(障がい者	156人	障がい児	131人)
	精神障がい	(障がい者	151人	障がい児	8人)
	発達障がい	(障がい者	4人	障がい児	51人)
	高次脳機能障がい	(障がい者	2人	障がい児	1人)
	難病	(障がい者	6人	障がい児	1人)

◆障害支援区分認定調査数 98人

平成30年度

延べ相談件数 4,637件

相談実人数	身体障がい	(障がい者	117人	障がい児	24人)
	重症心身障がい	(障がい者	6人	障がい児	6人)
	知的障がい	(障がい者	153人	障がい児	119人)
	精神障がい	(障がい者	129人	障がい児	13人)
	発達障がい	(障がい者	3人	障がい児	24人)
	高次脳機能障がい	(障がい者	0人	障がい児	1人)
	難病	(障がい者	1人	障がい児	3人)

障害支援区分認定調査数 86人

## (10) 障害福祉サービス事業

### ①就労継続支援B型

雇用されることが困難な知的障がいの方に社会参加の場を提供し、生産活動及び生活指導等の支援を行いました。

事業所名	あま市くすのきの家（主たる事業所）
	あま市美和ひまわり作業所（従たる事業所）
	あま市七宝福祉作業所（従たる事業所）
営業曜日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
提供時間	午前9時～午後4時
◆延べ利用者数	8,934人
	あま市くすのきの家 3,725人
	あま市美和ひまわり作業所 3,296人
	あま市七宝福祉作業所 1,913人

平成30年度

延べ利用者数	10,313人
	あま市くすのきの家 4,139人
	あま市美和ひまわり作業所 3,631人
	あま市七宝福祉作業所 2,543人

### ②生活介護

常時介護等を必要とする知的障がいの方が安定した生活を営めるように、創作活動や日常生活訓練を中心としたプログラムを提供し、介護や日常生活上の支援を行いました。

事業所名	あま市くすのきの家（西館）
営業曜日	月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間	午前8時30分～午後5時15分
提供時間	午前9時～午後4時
◆延べ利用者数	2,250人

平成30年度

延べ利用者数	2,507人
--------	--------

### ③居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援

障がい福祉サービスの居宅介護として食事・入浴・排泄介助の身体介護サービスや調理・清掃・洗濯の家事援助サービス等を行いました。

事業所名	あま市社会福祉協議会訪問介護事業所
営業曜日	月曜日～金曜日（ただし、必要と認められる場合は、休日及び営業時間外において可能な限り対応いたします。）

営業時間 午前8時30分～午後5時15分

◆延べ利用者数 2,250人

平成30年度

延べ利用者数 2,369人

#### ④基準該当生活介護

介護保険法による指定通所介護事業者として、地域において生活介護が提供されていないこと等により、生活介護を受けることが困難な障がい者に対して、通所介護サービスを行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター

営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）

営業時間 午前8時30分～午後5時15分

事業場所 あま市甚目寺総合福祉会館

提供時間 午前9時50分～午後4時

◆延べ利用者数 482人

平成30年度

延べ利用者数 557人

#### ⑤地域活動支援センター

障がい児者が地域において、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、事業所において、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進を図ると共に、日常生活を送る為に必要な日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練等のサービスを行いました。

事業所名 あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター

営業曜日 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）

営業時間 午前8時30分～午後5時15分

提供時間 午前9時50分～午後4時

事業場所 あま市甚目寺総合福祉会館

◆延べ利用者数 31人

平成30年度

延べ利用者数 0人

### (11) 総合相談・生活支援事業

#### ①心配ごと相談

民生委員・児童委員・主任児童委員が相談員となり、第1木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、第2木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、第3木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて、午前10時から正午までの時間帯で広く地域住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、社会資源を有効に活用できるように



適切な助言を行いました。

◆延べ相談件数	19件	
	あま市甚目寺総合福祉会館	8件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	4件
	あま市七宝老人福祉センター	7件
	主な相談内容：家族・土地・老後の暮らし方等	

平成30年度

延べ相談件数	11件	
	あま市甚目寺総合福祉会館	3件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	6件
	あま市七宝老人福祉センター	2件

また、愛知県弁護士会に委託し、相談者に対して予約制で、第1・3木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、第2木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、第4木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて、専門的な立場から適確な助言を行いました。

◆延べ相談件数	153件	
	あま市甚目寺総合福祉会館	79件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	39件
	あま市七宝老人福祉センター	35件
	主な相談内容：相続・離婚・住宅・金銭トラブル等	

平成30年度

延べ相談件数	160件	
	あま市甚目寺総合福祉会館	84件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	40件
	あま市七宝老人福祉センター	36件

## ②司法書士による相続・登記相談

愛知県司法書士会と共同主催にて事業を実施し、相談者に対して予約制で、毎月最終木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、偶数月の最終木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、奇数月の第2木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて専門的な立場から適確な助言を行いました。

◆延べ相談件数	53件	
	あま市甚目寺総合福祉会館	14件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	21件
	あま市七宝老人福祉センター	18件
	主な相談内容：相続・登記・民事一般等	

平成30年度

延べ相談件数	55件	
	あま市甚目寺総合福祉会館	20件
	あま市美和総合福祉センターすみれの里	19件
	あま市七宝老人福祉センター	16件

③日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

日常生活に不安を抱える認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者の方に対して、専門員及び生活支援員が、福祉サービスを利用する支援を行いました。

また、愛知県社会福祉協議会と連携して、円滑に自立支援サービスを提供しました。

◆契約実人数 7人

平成30年度

契約実人数 4人

(12) 貸付事業

①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯等に対して、低利息または無利子で資金貸付と民生委員等による必要な援助指導を行い、経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加の促進を図りました。

◆新規利用者件数 1件（福祉費）

平成30年度

新規利用者件数 1件（教育支援資金 就学支度費・教育支援費）

②くらし資金貸付事業

生活の不安定な低所得世帯に対して生活を保全し、経済的自立を助長しました。

◆新規利用者件数 0件

平成30年度

新規利用者件数 0件

③市つなぎ資金貸付事業

市内に居住する生活保護申請者及び被保護者に対して保護費支給までに、必要なつなぎ資金及び不時の出費の為に必要な資金を無利子で貸付けました。

◆新規利用者件数 20件

平成30年度

新規利用者件数 32件